

医療介護多職種連携協働事業活動報告会 開催要領

1 目的

高齢化の進展など、在宅医療・介護に対するニーズが高まっている中、在宅療養支援体制のネットワーク構築、在宅療養に対する市民の理解が求められている。

本市においては、平成25年度から多職種連携協働事業（多職種合同研修会・市民啓発講座）を開始し、各職種や地区組織の積極的な参加により、大津市全ブロックで事業を実施している。

この度、今後の在宅療養支援における医療福祉関係者の現場での連携強化を図り市民が安心して在宅療養を選択できる地域づくりにつなげていくために、本年度の各ブロックの活動や各職種における取組を共有することを目的に次のとおり活動報告会を実施する。

2 日 時 令和2年3月1日（日）13:30～16:30 ごろ

3 会 場 明日都浜大津 4階ホール

4 参加対象者

(1) 令和元年度各ブロック多職種連携リーダー

(医師・歯科医師・薬剤師・訪問看護師・介護支援専門員・病院関係者・歯科衛生士・管理栄養士・リハビリセラピスト)

(2) (1) 以外で令和2年度各ブロック多職種連携リーダー候補となる方

(3) 各地域包括支援センター職員

(4) その他参加を希望される方

5 内 容

冒頭あいさつ・オリエンテーション

(1) 各ブロックにおける令和元年度取組報告（(5分×7ブロック)）

(報告者) 各ブロックにおける企画メンバーの代表者

(報告内容) ・多職種合同研修会・市民啓発講座の取り組み

・ブロックにおける在宅療養推進のための課題と今後の取組

(2) 拠点訪問看護ステーションの取組報告

(2) リーダー研修

【講演】(仮) 在宅療養者と主介護者の主観的幸福感の実態とその要因

～在宅療養生活「しあわせ」アンケートの結果から～

講師 高島市役所 高島市地域包括支援センター保健師 古谷 靖子 氏

(3) グループワーク (15:55～16:25)

各ブロックにおける今後の取組

(報告者) 各ブロックにおける企画メンバー

・多職種合同研修会・市民啓発講座の取り組み

・ブロックにおける在宅療養推進のための課題と今後の取組

終了あいさつ (16:25～16:30)

6 出席者および報告者の報告 回答期限 令和2年2月25日（火）

F A X 送 信 票

(あて先) 大津市医師会事務局 FAX番号 077-524-2820

医療・介護多職種連携協働事業活動報告会 出欠確認票 (病院関係者用)

(回答期限 令和2年2月25日(火))

出席される方の所属とお名前をご記入ください。

出 席 ・ 欠 席 します

出席者氏名	主な参加ブロック
	和邇・堅田・比叡・中・膳所・南・瀬田
	和邇・堅田・比叡・中・膳所・南・瀬田
	和邇・堅田・比叡・中・膳所・南・瀬田

(記入者)

(連絡先)